

「そもそも大阪府の納付金計算は正しいのか?」

2023年度・2024年度大阪社保協自治体キャラバンで
全市町村に指摘

- 大阪府が納付金計算をするので「**大きな誤差**」が生まれ調整ができていない。
- データは過去3年のものを使う。2024年度納付金計算は2021年度データに基づき推計
- 市町村であれば直近データがあり推計が正しくできる。
- 指摘したことが**現実**に

単年度赤字になる自治体が続出

2025年度大阪府市町村国保広域化「財政運営ワーキング」資料から

令和6年度市町村国保特会決算速報（年報報告前）

資料2-1

◆ 令和6年度市町村国保特会決算概要

○ 令和7年7月に行った決算速報調査に基づき、令和6年度の大阪府市町村国保特別会計の決算速報（年報報告前）をとりまとめたので報告する。

◆ 令和6年度の大阪府市町村国保特別会計の決算速報（年報報告前）について、単年度収支差は、▲1,490,767,404円となり、17/43団体が単年度赤字（計：▲3,134,554,135円）、収支差引戻額は、5,267,227,885円（計：6,081,981,843円）、2団体が（松原市及び堺市）（計：▲814,753,958円）が赤字。単年度収支差では、対前年度比で87.39%の増、黒字団体数も41団体の増となり、未だ赤字団体数が単年度赤字を上回っているものの、令和5年度から改善している。また、純資産額についても、総額では▲3.95%の減となったものの、繰越金が5.36%の増となり、資産状況に改善の兆しが見られる。

令和6年度大阪府市町村国保特別会計決算速報（年報報告前）（対前年度比）

年度	令和6年度	対前年度比	令和5年度	対前年度比	令和4年度
単年度歳入	8,851億円	▲2.40%	9,171億円	▲2.18%	9,375億円
単年度歳出	8,966億円	▲3.49%	9,290億円	▲0.42%	9,329億円
単年度収支差	▲115億円	87.39%	▲119億円	▲358.70%	46億円
うち黒字	17団体	183%	700.00%	▲73.97%	▲36.97%
うち赤字	26団体	▲30%	37団体	85.00%	▲535.00%
歳入計	83億円	▲67.70%	257億円	38.92%	185億円
基金繰入金	26億円	▲71.11%	90億円	172.73%	33億円
繰越金	56億円	▲66.47%	167億円	9.87%	152億円
市町村債	1億円	-	0円	-	0円
歳出計	15億円	▲83.53%	90億円	20.00%	75億円
基金積立金	5億円	▲93.67%	79億円	31.67%	60億円
繰上充当金	9億円	▲10.00%	10億円	▲28.57%	14億円
公債費	1億円	0.00%	1億円	0.00%	1億円
収入計	9,034億円	▲4.18%	9,429億円	▲1.36%	9,560億円
支出計	8,987億円	▲4.25%	9,380億円	▲0.24%	9,403億円
収支差引額	53億円	10.42%	48億円	▲69.43%	157億円
うち黒字	61団体	7.02%	41団体	▲2.38%	▲85.87%
うち赤字	2団体	0.00%	2団体	100.00%	▲10億円
資産計	374億円	▲4.10%	390億円	▲23.53%	510億円
基金保有額	315億円	▲5.89%	334億円	▲2.62%	343億円
繰越金	59億円	5.36%	56億円	▲66.47%	167億円
負債計	9億円	▲10.00%	10億円	▲9.09%	11億円
純資産（資産計－負債計）	365億円	▲3.95%	380億円	▲23.85%	499億円

※ 年報報告前の速報値となるため、今後値に変更があることに留意すること。

◆ 令和6年度市町村に帰責事由のない赤字・黒字

項目	① 黒字団体		② 黒字団体		③ 赤字団体		④ 赤字団体		⑤ 赤字団体		⑥ 赤字団体		⑦ 赤字団体		⑧ 赤字団体	
	単年度収支差	収支差引戻額	単年度収支差	収支差引戻額	単年度収支差	収支差引戻額	単年度収支差	収支差引戻額	単年度収支差	収支差引戻額	単年度収支差	収支差引戻額	単年度収支差	収支差引戻額	単年度収支差	収支差引戻額
1 大阪府	59,424,897,091	18,421,687,771	4,813,555,425	82,660,143,287	91.48%	75,617,489,079	77,794,465,168	▲2,176,967,000	▲2,176,967,000	▲2,176,967,000	▲2,176,967,000	▲2,176,967,000	▲2,176,967,000	▲2,176,967,000	▲2,176,967,000	▲2,176,967,000
2 大田市	19,391,169,549	4,065,715,139	1,126,761,735	21,115,985,928	95.86%	19,633,384,366	20,109,472,563	▲476,086,000	▲476,086,000	▲476,086,000	▲476,086,000	▲476,086,000	▲476,086,000	▲476,086,000	▲476,086,000	▲476,086,000
3 堺市	3,315,243,639	1,906,937,042	249,249,932	10,465,439,267	92.91%	9,217,581,423	10,213,202,697	▲995,621,000	▲995,621,000	▲995,621,000	▲995,621,000	▲995,621,000	▲995,621,000	▲995,621,000	▲995,621,000	▲995,621,000
4 吹田市	2,143,885,470	492,767,991	386,630,828	2,675,294,289	93.55%	2,562,728,452	2,648,862,010	▲86,567,000	▲86,567,000	▲86,567,000	▲86,567,000	▲86,567,000	▲86,567,000	▲86,567,000	▲86,567,000	▲86,567,000
5 吹田市	2,073,915,138	1,569,841,896	386,839,911	9,030,324,972	93.20%	8,375,189,432	8,754,008,160	▲378,818,000	▲378,818,000	▲378,818,000	▲378,818,000	▲378,818,000	▲378,818,000	▲378,818,000	▲378,818,000	▲378,818,000
6 高槻市	1,413,321,398	385,334,659	31,665,917	1,830,324,972	93.20%	1,705,862,874	1,752,109,357	▲46,246,000	▲46,246,000	▲46,246,000	▲46,246,000	▲46,246,000	▲46,246,000	▲46,246,000	▲46,246,000	▲46,246,000
7 高槻市	6,992,126,840	1,562,300,079	137,447,222	8,691,874,140	93.92%	8,163,408,192	8,567,698,457	▲404,290,000	▲404,290,000	▲404,290,000	▲404,290,000	▲404,290,000	▲404,290,000	▲404,290,000	▲404,290,000	▲404,290,000
8 貝塚市	1,606,969,190	445,460,025	46,203,437	2,098,632,652	93.84%	1,969,356,881	1,988,327,813	▲18,970,000	▲18,970,000	▲18,970,000	▲18,970,000	▲18,970,000	▲18,970,000	▲18,970,000	▲18,970,000	▲18,970,000
9 守口市	2,797,455,158	784,123,911	144,228,512	3,725,807,681	92.45%	3,444,509,201	3,459,336,195	▲14,826,000	▲14,826,000	▲14,826,000	▲14,826,000	▲14,826,000	▲14,826,000	▲14,826,000	▲14,826,000	▲14,826,000
10 守口市	7,689,611,302	2,045,729,180	250,545,150	9,985,885,632	93.94%	9,380,740,965	9,590,020,911	▲209,279,000	▲209,279,000	▲209,279,000	▲209,279,000	▲209,279,000	▲209,279,000	▲209,279,000	▲209,279,000	▲209,279,000
11 枚方市	5,672,623,612	1,486,330,153	104,757,669	6,965,911,434	93.65%	6,521,703,058	6,726,003,089	▲204,300,000	▲204,300,000	▲204,300,000	▲204,300,000	▲204,300,000	▲204,300,000	▲204,300,000	▲204,300,000	▲204,300,000
12 枚方市	5,578,692,671	1,418,419,517	192,748,259	7,189,860,447	92.78%	6,670,732,523	6,897,107,212	▲218,244,000	▲218,244,000	▲218,244,000	▲218,244,000	▲218,244,000	▲218,244,000	▲218,244,000	▲218,244,000	▲218,244,000
13 八尾市	1,929,019,044	563,634,549	29,541,930	2,523,066,523	94.26%	2,376,281,357	2,522,367,048	▲146,085,000	▲146,085,000	▲146,085,000	▲146,085,000	▲146,085,000	▲146,085,000	▲146,085,000	▲146,085,000	▲146,085,000
14 東淀川市	4,321,195,974	905,937,623	54,939,755	2,958,127,252	91.57%	2,826,137,742	2,973,777,468	▲147,649,000	▲147,649,000	▲147,649,000	▲147,649,000	▲147,649,000	▲147,649,000	▲147,649,000	▲147,649,000	▲147,649,000
15 河内長野市	2,306,132,749	520,972,860	41,754,653	2,868,860,312	94.83%	2,720,540,224	2,804,455,166	▲83,614,000	▲83,614,000	▲83,614,000	▲83,614,000	▲83,614,000	▲83,614,000	▲83,614,000	▲83,614,000	▲83,614,000
16 河内長野市	2,443,037,408	711,024,010	72,512,000	3,225,573,505	93.05%	3,002,326,649	3,038,141,475	▲35,814,000	▲35,814,000	▲35,814,000	▲35,814,000	▲35,814,000	▲35,814,000	▲35,814,000	▲35,814,000	▲35,814,000
17 松原市	2,444,350,178	707,208,199	67,669,077	3,219,128,014	92.92%	2,991,213,751	3,004,460,108	▲13,241,000	▲13,241,000	▲13,241,000	▲13,241,000	▲13,241,000	▲13,241,000	▲13,241,000	▲13,241,000	▲13,241,000
18 松原市	3,805,178,179	885,947,519	110,111,138	4,801,236,836	93.64%	4,495,878,173	4,628,059,712	▲132,181,000	▲132,181,000	▲132,181,000	▲132,181,000	▲132,181,000	▲132,181,000	▲132,181,000	▲132,181,000	▲132,181,000
19 大東市	3,014,230,199	610,259,939	43,330,500	3,667,800,738	94.53%	3,467,190,944	3,561,750,233	▲94,559,000	▲94,559,000	▲94,559,000	▲94,559,000	▲94,559,000	▲94,559,000	▲94,559,000	▲94,559,000	▲94,559,000
20 貝塚市	1,386,663,403	368,897,343	40,050,170	1,807,610,916	93.88%	1,696,985,128	1,759,012,672	▲62,027,000	▲62,027,000	▲62,027,000	▲62,027,000	▲62,027,000	▲62,027,000	▲62,027,000	▲62,027,000	▲62,027,000
21 貝塚市	2,397,206,807	616,444,993	68,598,146	3,084,239,946	94.03%	2,900,110,821	2,984,652,441	▲84,541,000	▲84,541,000	▲84,541,000	▲84,541,000	▲84,541,000	▲84,541,000	▲84,541,000	▲84,541,000	▲84,541,000
22 羽曳野市	2,511,751,154	790,778,285	134,766,505	3,437,397,944	91.97%	3,161,374,869	3,268,434,957	▲107,060,000	▲107,060,000	▲107,060,000	▲107,060,000	▲107,060,000	▲107,060,000	▲107,060,000	▲107,060,000	▲107,060,000
23 田原市	1,650,087,359	408,532,708	51,177,810	2,109,797,877	92.86%	1,959,158,309	2,125,401,542	▲165,243,000	▲165,243,000	▲165,243,000	▲165,243,000	▲165,243,000	▲165,243,000	▲165,243,000	▲165,243,000	▲165,243,000
24 田原市	1,313,278,289	291,254,894	48,255,748	1,852,956,841	92.78%	1,785,966,841	1,856,175,105	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000
25 高石市	1,433,278,289	304,825,629	30,622,618	1,852,956,841	92.78%	1,785,966,841	1,856,175,105	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000	▲70,208,000
26 高石市	1,332,513,592	415,230,655	8,413,879	1,757,213,126	93.11%	1,636,141,142	1,640,777,853	▲46,636,000	▲46,636,000	▲46,636,000	▲46,636,000	▲46,636,000	▲46,636,000	▲46,636,000	▲46,636,000	▲46,636,000
27 高石市	1,078,679,720	290,763,157	34,776,684	1,404,219,961	93.80%	1,317,157,948	1,368,442,278	▲51,284,000	▲51,284,000	▲51,284,000	▲51,284,000	▲51,284,000	▲51,284,000	▲51,284,000	▲51,284,000	▲51,284,000
28 四條市	1,506,985,774	360,955,347	46,806,383	1,914,747,504	94.80%	1,815,180,634	1,890,840,373	▲73,854,000	▲73,854,000	▲73,854,000	▲73,854,000	▲73,854,000	▲73,854,000	▲73,854,000	▲73,854,000	▲73,854,000
29 高石市	647,550,375	128,364,956	7,826,234	783,741,565	95.81%	751,529,787	758,578,481	▲6,047,000	▲6,047,000	▲6,047,000	▲6,047,000	▲6,047,000	▲6,047,000	▲6,047,000	▲6,047,000	▲6,047,000
30 高石市	510,607,047	92,807,873	5,322,307	608,737,227	96.03%	584,692,107	606,333,384	▲21,641,000	▲21,641,000	▲21,641,000	▲21,641,000	▲21,641,000	▲21,641,000	▲21,641,000	▲21,641,000	▲21,641,000
31 松原市	2,786,109,904	74,869,727	6,673,192	3,607,362,823	94.92%	3,442,056,392	3,463,339,141	▲21,282,000	▲21,282,000	▲21,282,000	▲21,282,000	▲21,282,000	▲21,282,000	▲21,282,000	▲21,282,000	▲21,282,000
32 松原市	323,217,092	93,983,554	13,243,054	430,443,680	94.47%	406,540,144	421,464,712	▲14,924,000	▲14,924,000	▲14,924,000	▲14,924,000	▲14,924,000	▲14,924,000	▲14,924,000	▲14,924,000	▲14,924,000
33 高石市	934,890,919	208,398,550	4,686,725	1,147,976,194	95.45%	1,095,513,682	1,164,086,763	▲68,575,000	▲68,575,000	▲68,575,000	▲6					

市町村に帰責事由のない赤字に対する対応策の検討について

資料4

■ これまでの経過

- 令和5年度大阪府市町村国保特別会計（以下「市町村国保特会計」という。）の決算において、単年度の赤字団体が大幅な増加となった。赤字要因をみると、納付金算定における所得等の推計値と実績値との乖離によって、**賦課不足が生じたために、赤字となった**という状況が散見される。当該乖離による過不足は、市町村に帰責事由のない、**制度上生じ得る課題**であり、**経年で平準化される仕組み**である。
- しかしながら、この乖離を起因として大阪府国民健康保険財政安定化基金（以下「府基金」という。）の負担を受け、償還財源のために統一の保険料率に上乗せをした場合、市町村に帰責事由がないにもかかわらず、当該市町村の被保険者に負担を課することになる。
- このような事態が生じることが、被保険者間の受益と負担の公平性の観点から望ましくないことから、第100回財政運営検討ワーキング・グループにおいて当該課題への対応策に係る検討を進めることとし、第101回において具体的な検討を始めたところ。

■ 検討状況（第101回財政WG）

- 第101回においては、①市町村に帰責事由のない赤字の定義、対応策等（②対象時期、③対象範囲）について検討した結果は、以下のとおり。
- 第101回の検討結果を踏まえ、①及び③について、引き続き、検討を行う。

	【検討の方向性】	【検討状況】
① 検討の方向性 委員 意見 意見	<p>➢ 「市町村に帰責事由のない赤字」とは、市町村の取組による調整が困難な所得等にかかる推計値と実績値との乖離により生じる、納付金に対する保険料収納額の不足による赤字として定義する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準収納率に達しない場合の賦課不足についても納済する必要があるのではないか。 ・ 賦課不足を主として算定した賦課不足が実際の収納額を上回った場合も赤字と捉える場合、それを赤字とは言えないのではないか。 ・ 赤字の定義と計算方法における言葉の定義等をもう少しわかりやすく整理して欲しい。 	<p style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">継続</p>
② 検討の方向性 委員 意見	<p>➢ 対象時期を「令和6年度以降」としてはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特に意見なし。 	<p>《対象時期》 令和6年度 以降</p>
③ 検討の方向性 委員 意見	<p>➢ 対象範囲について、A：「全市町村を対象とし、市町村の取組による調整が困難な所得等にかかる推計値と実績値との乖離により生じる、納付金に対する保険料収納額の過不足額とする」、B：「府基金から負担を受けた市町村に限定し、そのうち市町村の取組により変動することのない所得等にかかる推計値と実績値との乖離により生じる、納付金に対する保険料収納額の不足額」のどちらに定義するか検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全市町村を対象とすべき。 ・ 当該乖離による過欠分が市町村に貯まることができる。 ・ 必要な財源が大きく、保険料への影響が懸念される。 ・ 全国に先駆けて保険料率を統一した中で、上乗せにより一部の市町村で保険料率が異なる状況は回避する必要がある。 ・ 公平性の観点から、財源の検討が必要。 ・ 単年度赤字で負担を受け、翌年度赤字になった場合でも交付するのかが。 	<p style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">継続</p>

市町村に帰責事由のない赤字に対する対応策

資料11

2. 令和6年度の市町村に帰責事由のない赤字に対する対応策（まとめ）

- 財政運営検討ワーキング・グループにおける検討結果は以下のとおり。

検討事項	検討結果	決定回
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府が行う納付金算定において用いている3要素（所得・被保険者数・世帯数）の推計値と、実績値との乖離により生じる「市町村に帰責事由のない赤字・黒字」は、制度上生じ得るものであり、経年で平準化される仕組みとなっている。 ・ 一方で、「市町村に帰責事由のない赤字」により、府基金から負担を受けた市町村が、償還財源を確保するために、統一保険料率に保険料率を上乗せする事態が生じることが、被保険者間の受益と負担の公平性の観点から絶対に回避しなければならぬ重要課題である。 ・ よって、当該課題に対応するため、3要素の推計値と実績値との乖離により生じる「市町村に帰責事由のない赤字」を補正することにより、「市町村に帰責事由のない赤字」が経年で平準化される制度上の仕組みを部分的に補完（前倒し）し、当該事態が生じ得る市町村の財政運営の安定化を図るもの。 	<p>第107回 (令和7年 9月開催)</p>
定義	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「市町村に帰責事由のない赤字・黒字」は、「3要素（所得・被保険者数・世帯数）の乖離による赤字・黒字」（3要素の実績値ベースで算出した補正後納付金額－3要素の推計値ベースで算定した交付金額）として定義する。 	<p>第102回 (令和7年 5月開催)</p>
対象年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険料水準完全統一後である令和6年度以降とする。（＝令和6年度以降の市町村に帰責事由のない赤字・黒字を対象とする。） 	<p>第101回 (令和7年 2月開催)</p>
対象範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度を対象とする補正後納付金額の計算方法は、「（脚定額）＋軽減額・減免額」×標準収納率」とする。 ・ 令和6年度の市町村に帰責事由のない赤字・黒字については、本対応策の趣旨を踏まえ、統一保険料率を維持するための緊急回避的・最優先事項として、府財政安定化基金から負担を受けた市町村に限定し、市町村に帰責事由のない赤字のみを補正する。 ・ その上で、市町村に帰責事由のない赤字への対応策として、対象範囲を全市町村とすることは是非等については、継続課題として、今後、引き続き検討を進めていくこととする。 	<p>第107回 (令和7年 9月開催)</p>
実施年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象年度の翌年度から実施（例：令和6年度の市町村に帰責事由のない赤字への対応は令和8年度に実施）する。 	
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 府2号繰入金を財源とした国民健康保険給付費交付金（特別交付金）の交付により対応する。 	

●市町村に帰責事由のない赤字は**所得の推計**
違いだけか?

●医療費水準の違いを無視しているからでは
ないのか?

●単年度黒字を積み重ねている守口市国保会
計決算(守口市に規制のない黒字は1517万円
のみ)をみると

2022年度守口市国保会計

	予算	実績	予算との差
歳入	15,863,951,000	15,302,789,000	-561,162,000
歳出	15,863,951,000	15,172,960,000	-690,991,000
内)保険給付費	10,696,599,000	10,134,664,000	-561,935,000

決算
基金残高
2,364,088,542

2023年度守口市国保会計

	予算	実績	予算との差
歳入	15,307,645,000	15,015,009,000	-292,636,000
歳出	15,307,645,000	14,710,773,000	-596,872,000
内)保険給付費	10,204,831,000	9,738,304,000	-466,527,000

決算
基金残高
2,208,878,090

2024年度守口市国保会計

	予算	実績	予算との差
歳入	15,225,000,000	14,953,320,762	-271,679,238
歳出	15,225,000,000	13,890,663,565	-1,334,336,435
内)保険給付費	10,350,979,000	9,154,878,218	-1,196,100,782

決算
基金残高
2,140,000,000

一方大阪府国保会計の状況は？

大阪府国保特別会計決算

収入 単位:円	科目	大阪府特別会計決算ページより作成						
		平成30年度		令和1年度				
		2018年度 (実績)	構成比	2019年度 (実績)	構成比			
単年度収入 (経常収入)	事業費納付金	266,739,826,620	31.6%	268,752,429,532	32.1%	269,730,742,590	32.3%	
	国庫支出金	259,755,305,878	30.8%	260,806,678,959	31.1%	265,938,107,348	31.9%	
	前期高齢者交付金	257,811,128,768	30.5%	240,756,571,250	28.7%	243,265,203,574	29.2%	
	共同事業交付金	947,839,633	0.1%	976,134,310	0.1%	1,293,683,181	0.2%	
	財産収入	3,180,753	0.0%	4,528,160	0.0%	3,541,060	0.0%	
	他会計繰入金	53,766,482,006	6.4%	54,133,706,740	6.5%	53,443,753,890	6.4%	
	基金繰入金	1,842,160,286	0.2%	4,433,669,297	0.5%	559,130,590	0.1%	
	繰越金	0	0.0%	7,375,772,591	0.9%	122,434,118	0.0%	
	諸収入	0	0.0%	165,312,704	0.0%	133,308,434	0.0%	
	療養給付金交付金	3,439,121,000	0.4%	208,789,000	0.0%	834,489,904,785	0.0%	
	合計(収入総額)	844,305,044,944		837,613,592,543				
	支出 単位:円	科目	平成30年度		令和1年度		令和2年度	
			2018年度 (実績)	構成比	2019年度 (実績)	構成比	2020年度 (実績)	構成比
836,929,541,009			100.0%	837,491,158,425	100.0%	808,733,469,579	100.0%	
予備費		0.0%		0.0%		0.0%		
合計(支出総額)	836,929,541,009		837,491,158,425		808,733,469,579			
収支決算		7,375,503,935		122,434,118		25,756,435,206		
財政安定化基金残高		18,217,000,000		13,788,000,000		13,432,000,000		
決算+基金残高		25,592,503,935		13,910,434,118		39,188,435,206		

大阪府国保特別会計決算

収入 単位:円	科目	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		2021年度		2022年度		2023年度	
		(実績)	構成比	(実績)	構成比	(実績)	構成比
単年度収入 (經常収入)	事業費納付金	270,925,699,528	31.3%	272,558,931,960	32.6%	285,334,384,883	34.6%
	国庫支出金	265,735,821,739	30.7%	261,981,548,323	31.3%	247,635,047,983	30.0%
	前期高齢者交付金	248,737,495,614	28.7%	224,383,947,809	26.8%	222,725,916,489	27.0%
	共同事業交付金	1,575,974,210	0.2%	1,718,223,715	0.2%	1,764,354,411	0.2%
	財産収入	3,371,058	0.0%	3,285,810	0.0%	5,236,814	0.0%
	他会計繰入金	51,817,726,409	6.0%	56,074,401,280	6.7%	56,556,017,492	6.9%
	基金繰入金	306,847,943	0.0%	204,565,295	0.0%	2,476,660,599	0.3%
	繰越金	25,756,435,206	3.0%	19,218,198,387	2.3%	7,890,829,492	1.0%
	諸収入	388,111,165	0.0%	728,391,057	0.1%	506,931,931	0.1%
	療養給付金交付金		0.0%	2335000	0.0%	0	0.0%
合計 (収入総額)	865,247,482,872		836,873,828,636		824,895,380,094		
支出 単位:円	科目	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
単年度支出 (經常支出)	科目	2021年度		2022年度		2023年度	
		(実績)	構成比	(実績)	構成比	(実績)	構成比
		846,029,284,485	100.0%	828,982,999,144	100.0%	810,457,406,749	100.0%
予備費		0.0%		0.0%	0	0.0%	
合計 (支出総額)		846,029,284,485		828,982,999,144		810,457,406,749	
	収支決算	19,218,198,387		7,890,829,492		14,437,973,345	
	財政安定化基金残高	14,393,000,000		15,482,000,000		15,410,000,000	
	決算+基金残高	33,611,198,387		23,372,829,492		29,847,973,345	

大阪府国保特別会計予算決算

収入 単位:円	科目	令和6年度(2024年度)		
		予算	決算	決算-予算
		279,294,658,000	279,294,656,351	-1,649
国庫支出金	240,172,431,000	241,386,065,225	1,213,634,225	
前期高齢者交付金	207,705,858,000	208,705,858,054	1,000,000,054	
共同事業交付金	2,048,117,000	1,930,099,070	-118,017,930	
出産一時交付金	34,978,000	34,978,337	337	
財産収入	65,425,000	13,839,068	-51,585,932	
他会計繰入金	53,998,524,000	53,673,872,037	-324,651,963	
基金繰入金	723,000,000	60,000,000	-663,000,000	
繰越金	14,437,973,000	14,437,973,345	345	
諸収入	437,295,000	437,339,171	44,171	
療養給付金交付金	0	0	0	
合計 (収入総額)	798,918,259,000	799,974,680,658	1,056,421,658	
支出 単位:円	科目	令和6年度		
単年度支出 (經常支出)	科目	予算	決算	決算-予算
		799,917,259,000	772,549,892,486	-27,367,366,514
		1,000,000	0	-1,000,000
合計 (支出総額)		799,918,259,000	772,549,892,486	-27,368,366,514
	収支決算		27,424,788,172	
	財政安定化基金残高		17,676,000,000	
	決算+基金残高		45,100,788,172	

大阪府国保会計の収入は事業費納付金等予算より大きく減ることはない。支出は国民健康保険事業費(市町村への医療費支払い)のみなので支払いが少なければ黒字になる。

デメリットと無理しかない統一国保

- 保険料が限りなく値上がり
- 優れた独自減免制度は統一され低い水準に
- 日本一の一部負担金減免制度をもっていた**東大阪市**

年度	2017	2019	2020	2021	2023	2024
減免件数	4065	4325	3709	2345	1045	16

- 責任のない赤字まで背負わされる一方で大阪府国保会計は黒字・基金を積み上げ
- 国保の歳出の2/3(守口市の場合は医療給付費)。
- 市町村ごとに医療費水準に差があるのになにもとして計算する納付金はそもそもおかしい。そのため結果として市町村の決算に大きな差が生まれる。

今年大阪社保協がやっていくこと

- ①無理やり統一しても、スケールメリットはな
く、逆に市町村の医療費水準が違うために市町
村国保会計に大きな矛盾がおきる
⇒地域社保協がわが町の国保会計を分析しよう
- ②「統一」のデメリット・矛盾を自治体キャラ
バン行動などにより市町村に指摘していくこと
の重要性